

令和7年度すずろ蓮笑亭 放課後等デイサービス自己評価表

チェック項目		はい	どちらとも	いいえ	改善目標等
①	利用スペースが適切である	6	0	0	
②	職員の配置は適切	2	1	3	円滑に業務を行う為には、職員が足りていないのが現状
③	設備等バリアフリー化の配慮は適切	5	1	0	その都度バリアフリーを意識した修理、措置を継続して行う
④	PDCAサイクルを理解し業務を改善するための振り返り等ができています	4	1	1	PDCAサイクルの理解の周知
⑤	保護者の意見等を把握し業務改善につなげている	4	1	0	保護者に直接関わらないスタッフへの共通意識
⑥	自己評価結果を確認しているか、支援に生かされている	6	0	0	
⑦	研修の機会を得たものを業務改善につなげている	6	0	0	
⑧	子ども、保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で支援している	5	1	0	ニーズの捉え方に困難さがある時、偏らない考え方ができる事
⑨	活動をチームで行っているか、単独で判断していない	4	1	1	自らの支援方法を振り返る
⑩	活動内容を固定化せず工夫を怠っていないか	2	2	2	児童の得意分野、個性を生かす対案ができる
⑪	平日、休日、長期休暇にそれぞれ課題を設定し工夫している	4	2	0	イベントを積極的に取り入れる
⑫	子どもの状況に応じ個別活動と集団活動を組み合わせ支援をしている	6	0	0	
⑬	開始時に内容、役割分担について確認している	4	2	0	チェックノートは継続する。役割については計画的な課題とする
⑭	支援終了後は打ち合わせを行い気付いた点等共有している	5	1	0	活動後の意見を記録に生かす
⑮	日々の支援の記録をして支援の検証改善につなげている	5	0	1	記録をするスタッフが固定しがち。どんなことでも記録を残す。
⑯	定期的モニタリングを行い計画の見直し等、判断をしている	6	0	0	
⑰	ガイドライン総則の基本を踏まえて支援を行っている	5	1	0	ガイドラインの学習の機械を必要とする
⑱	引き渡し等、学校との情報共有は適切に行われている	4	2	0	忙しい中でも話をお互いに出来る事が疎かにしない
⑲	医療的ケアが必要な場合、保護者と連携を行えている	4	2	0	支援に関わる情報は備える心構え、知識の確認
⑳	利用児童の連携機関の情報共有相互理解に努めている	6	0	0	
㉑	学校、他事業所への挨拶や態度は丁寧な対応になっている	6	0	0	
㉒	保護者引き渡しの際に必要な説明を行っている	6	0	0	
㉓	子どもの状況を保護者と伝え合い共通理解を持っている	6	0	0	
㉔	放課後等デイサービスのガイドラインの新しい情報を把握している	4	2	0	各自積極的に情報を確認に心がける習慣

令和7年度すずろ蓮笑亭 放課後等デイサービス自己評価表

チェック項目		はい	どちらとも	いいえ	改善目標等
②⑤	運営規程,支援の内容、利用者負担等の説明ができる	3	1	2	知識に違いがあるので、不足していたら勉強
②⑥	保護者からの子育ての悩みなど相談に必要な支援を行うことができる	5	0	1	
②⑦	子どもや保護者からの苦情を迅速かつ適切に対応してる	4	1	1	困難な状況において事前の対応に対する心構え
②⑧	定期的な活動や行事の情報を発信してる	6	0	0	個別にLINE等で活動の報告をしているがHPにも迅速に取り組む
②⑨	個人情報に注意してる	6	0	0	
③⑩	障害のある子ども,保護者との意思疎通や情報伝達の配慮ができています	6	0	0	
③⑪	緊急時対応,防犯管理、感染症全てのマニュアルを理解している	5	1	0	
③⑫	非常災害発生に備え適切な行動の認識ができています	4	1	1	定期的な訓練の継続が必要
③⑬	虐待防止の為職員の研修等適切に対応しているか	6	0	0	
③⑭	身体拘束について正しい理解ができ、対応できる	6	0	0	
③⑮	食物アレルギーについて、適切に対応されているか	6	0	0	
③⑯	ヒヤリハットを事業所内で共有している	5	1	0	個人記録とヒヤリハット重複しても記入が必要と思われる
②④	対応力の向上を図る視点から相手の気持ちを理解しようと努めている	6	0	0	

自己評価を終えて…

今年度の評価については、勤務年数の大きな違いが評価に差をつけたと思います。ガイドラインの知識、運営基準、保護者への相談業務、危機管理の配慮は積み重ねたキャリアから得るものでもあるので、それらを今すぐに得られなくてもいいのではと思います。大切なのは分からないときに自己判断しないで経験のあるスタッフ、管理者等に報告、相談をしてグループとして繋がりを心がけて対応にあたることに努めていただきたいと思いました。